

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会  
平成 30 年度 第 5 回理事会 議事録

- 1.開催日時 平成 30 年 11 月 15 日 午後 6:30～午後 8:05
- 2.開催場所 東京大学工学部本郷キャンパス 14 号館 3 階 321 セミナー室
- 3.理事総数 13 名
- 4.出席者数 4 名（書面表決書 5）  
出席者（山西哲郎、宇佐美彰朗、保原幸夫、池上孝則 敬称略）  
書面表決書（前河洋一、鈴木良雄、森川貞夫、小林均、岩山海渡 敬称略）
- 5.議長選任 議長として山西哲郎氏が選出された。
- 6.議事の経過の概要および議決の結果
- 第 1 号議案 前回理事会（10 月 25 日開催分）議事録に関する件  
保原氏から各理事に対し過日メールにて送信し、内容を確認していただいたが、特に疑義等がなかったため承認されたものとする旨報告があった。
- 第 2 号議案 議事録署名人の指名について  
議事録署名人として池上孝則氏と保原幸夫氏が選出された。
- 第 3 号議案 各種ランニング教室について  
保原氏より実施状況について報告があった。
- J S I E マラソン快走教室  
相変わらずコアメンバー 1～2 名の参加で推移している。
  - 熟年ランニングスクール  
毎回参加者は 8 名～11 名で推移しており参加率は高い。
  - 2019 北海道マラソン教室  
日程の確定を今月中にしなければいけないので、山西理事長、宇佐美副理事長の来年 5 月～7 月の月末の都合を確認してもらい近日中に連絡してもらうことになった。
- 第 4 号議案 2019 メルボルンマラソンについて  
大会本部および観光局とのこれまでの契約条件の推移をまとめたので、これを基に赤字収支にならない契約を締結できるかどうかについて折衝をし、継続の可否を決めることになった。  
ここ数年、観光局からの支援額は徐々に減額され、今年の実質上ゼロになった。  
観光局に対しては支援額の復活および窓口業務をお願いできるかどうか継続可否検討の判断基準となる旨伝えて検討してもらう。
- 第 5 号議案 2019 アラフラゲームズについて  
保原氏よりスポーツ庁とのやりとりについてについて説明があり、当協会の今後の取り組みについて審議した。  
該当するスポーツの協会に対しては、スポーツ庁より参加意志を打診する手紙を発送して

頂いたので返事待ちである。ノーザンテリトリー政府に確認中だった申し込み締め切りについては特に決めていない旨連絡があった。なお、当協会に対する経費負担の有無については、先方からの要望もあり、担当者と直接やりとりをする事になった。

山西理事長には引き続き過去に参加していただいた競技団体の責任者等、過去にご協力頂いた方に協力頂けるかどうかの打診をして頂き、当協会としてはその回答も加味して対応を決定することにした。

#### 第 6 号議案 第 9 回市民ランナー交流セミナーについて

保原氏より準備状況について説明があり、今後の活動について審議した。

すでに、HP への掲載、イーモシコムでの参加者募集は開始している。

新宿未来創造財団との折衝の結果、新宿シティハーフマラソンのHPで関連イベントとしてセミナー開催の告知をしていただくことになった。

スポーツ庁に対しては後援して頂くための名義使用許可申請をしたので、承認された時点で実施要項に反映させる予定である。

また、オリンピック組織委員会に対しては参画プログラム申請をしたので、承認されれば東京 2020 応援プログラムとして表記等が可能となる。

承認審査には 2 週間程度の期間が必要だとのことである。

なお、宇佐美氏は所用によりシンポジストとしての参加ができなくなったので、澤木啓祐氏にお願いすることになった。

順次、確定事項を反映した案内文を理事および会員の皆さんに送付するので、知人・友人への案内をお願いしたい。

#### 第 7 号議案 その他

##### ■ 2019 静岡マラソンについて

大会事務局（静岡朝日テレビ）から、前日のクリニックへの講師派遣および当日のゲストランナー派遣に関する依頼が正式にあった。

クリニックは昨年同様通り宇佐美氏にお願いするが、当日は学生連盟のデュアスロン大会のためゲストランナーとしての参加はできないので、君原健二氏あるいは喜多秀喜氏に打診することになった。山西理事長に確認していただくことになった。

##### ■ 次回理事会について


次回理事会を 12 月 20 日(木)の 18 時 30 分から東京大学工学部 14 号館で開催することになった。


以上をもって議案全部の審議を終了したので、午後 8 時 10 分議長は閉会を宣言し散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に署名・押印する。

平成 30 年 11 月 15 日

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会

議 長 山石 哲郎 

議事録署名人 池上 利則 

議事録署名人 保原 幸夫 